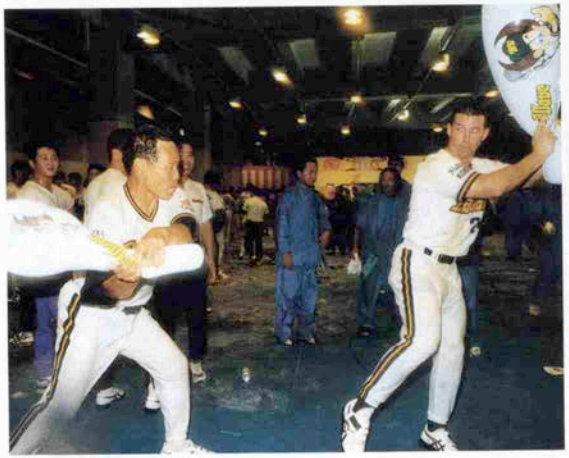
V2

1996.9.27

仰木監督、神戸初の胴上げ

祝ＢＷ日本一 特集 ②

チャンピオンフラッグを持ちグラウンド一周

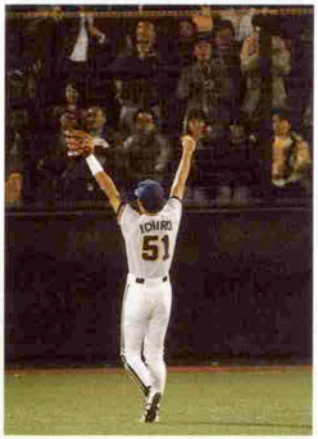


祝勝パーティーでも、バッティングフォームを研究（？）

「ビールは肌にいいのだ」「ほんとっスか」

仰木マジック，ミラクルを制す

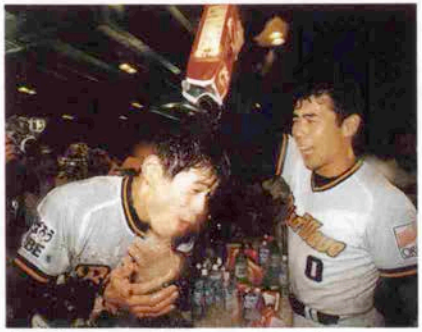
1996.10.24



↑バンザイ！後ろ姿もカッコいいぞ

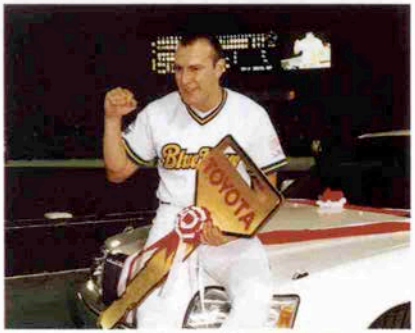
↑日本一を決めた瞬間、マウンドの鈴木投手に駆け寄る高田捕手

↑1996年10月24日、グリーンスタジアム神戸。智将は初めて「日本一」を舞った



「もう飲めないっスよ」「いいや、まだまだ」

仰木監督はテッポウ酒がお好き（？）



日本シリーズのMVPはニール選手

写真提供／デイリースポーツ

親しいひとへの
フォーマルギフト

「シャンゼリゼ」ギフトBOX
¥8,500
(50mℓトワレ・BAGアクセサリー・アクセサリーポーチ)

お歳暮・クリスマスプレゼントと
ギフトの季節がやってまいりました。
大切な人への贈り物は
あなたらしさと贈る人らしさが
表現できるものを選びたいものですね。
そこでゲランのメイクアップ商品。
あらためた人へのフォーマルギフトとして
世界の女性から定評をいただいています。
2万円以上お買い上げのお客様には、
ポーチに詰めあわせてラッピングも。
各種ギフト商品を取り揃えて
ご来店をお待ちいたしております。

Esthetic Salon
GUERLAIN
PARIS
ホテルオークラ神戸店

神戸市中央区波止場町2-1
メリケンパーク内
ホテルオークラ神戸7F
TEL. (078) 391-7811

祝ＢＷ日本一　特集③

夢をありがとう
オリックス・ブルーウェーブ

神戸市長　笹山幸俊

２年連続リーグ優勝という栄冠に加え、市民が永年待ち焦がれた夢「日本一」という偉業を見事勝ち取られた仰木監督をはじめ、コーチ、選手、球団関係者の皆様に、市民を代表して、心から「おめでとう」と申しあげます。

あの阪神・淡路大震災から１年10カ月、市民球団オリックス・ブルーウェーブの「がんばろうKOBE」に大いに励まされ続けた神戸市民は、今も復興に向けて一人ひとりが頑張っています。

グリーンスタジアム神戸を始め全国各地の球場で、選手諸君のV２目指して奮戦する姿が、またチーム一丸となったハツラツとしたプレーが、市民をどれだけ勇気づけ、復興に取り組む神戸を全国にどれほどアピールしたことか計り知れません。

長いペナントレースと日本シリーズを戦い抜かれ、ブルーウェーブの戦士諸君にも疲労が蓄積されていることと存じます。しばしのシーズンオフ、充分鋭気を養っていただき、来シーズンもまた神戸市民に楽しい夢を見させていただきたいと思います。

来年も市民とともに、精一杯応援させていただきます。

ふたりの愛を誓います。

アソートギフトBOX

デュエット

Duet Cake

セット内容（各1500円）
オレンジ&パイナップル
オレンジ&アップル
パイナップル&アップル

北欧の銘菓
株式会社 ユーハイム・コンフェクト

本　社　〒651-21神戸市西区北別府2−1−2
TEL 078-974-9756　FAX 078-974-9758
ブライダルギフト事業部・大阪　〒558大阪市住吉区苅田町7丁目12−19
TEL 06-697-9435　FAX 06-697-4188

SAMOTO CLINIC
佐本産科

ママといっしょに

赤ちゃん：野村美羽ちゃん（平成8年5月30日生まれ）
パ　パ：則彦さん　マ　マ：真由美さん
お姉ちゃん：湖乃美ちゃん　お姉ちゃん：芽衣ちゃん
「お姉ちゃん達のおもちゃになって、
強い子に育つと思います。」

★佐本産科・婦人科★

佐本　学

神戸市兵庫区中道通4-1-15
TEL:078−575−1024（病室TEL:078−577−7034）
市バス上沢4停南スグ
●駐車場完備●

祝ＢＷ日本一　特集 ④

V2&日本一おめでとう!!

ORIX Blue Wave ファンメッセージ

インターネットでも応援してます！

オリックスのホームページを開いている
中口智史くん

まず始めにオリックスブルーウェーブ日本一おめでとうございます。今年は2回も神戸で胴上げが見られたので、地元の人々にとっても、うれしいことだったと思います。

僕は昔からのファンなので、ここ最近の活躍や成績を見て、とても感激しています。

日本一の試合は本当に感激しました。特に高田がうれしさで涙していたシーンは感動的でした。巨人を出された悔しさを日本一ではらすという目標でがんばってきたとのことでした。いい話ですね。

現在僕はインターネット上に数少ない「オリックスファンのページ」を開設しています。ページではメンバー、オリックスの情報等とともに、来訪者の人のコメントを集めて掲示板を作っています。このコメントがホームページづくりの活力ともなっています。日本シリーズのような日は特設に試合結果を載せたりもしています。インターネット上でのオリックスページというのは意外と少ないので「たのしみにしている」というコメントをよく聞きます。やはり、こういう言葉を聞くとうれしいのでがんばってしまいます。

いつでも新鮮なページに保つことを目標としていますが、多少技術と時間が追いつかないかな？　新鮮に保つということは、手間暇かかるので現在の自分には結構大変なことは事実です。でもがんばっていきたいと思います。やはり見てくれる人あってのページなので、これからもより多くの人に参加して楽しんでもらえるページへ作り上げていきたいと思いますので、一度はお越しください。お待ちしています。

ただいまホームページ公開中！

http://www.justnet.or.jp/home/nakaguchi/WELCOME.HTM
是非ご覧ください！！
中口智史
E-mail　f7135775@ca.aif.or.jp

『がんばろう神戸』に励まされて

兵庫ＦＭラジオ放送㈱社長
堀江　衛さん

「優勝」本当におめでとうございます。取り立ててひいきの球団のない私にとってもやはり地元「オリックス・ブルーウェーブ」のビクトリーは大変な喜びでありました、この上ない快感でもあります。

改めて、仰木監督はじめ選手の皆様に、心からお祝い申し上げます。さきの阪神大震災以来ずっと腕に挙げた「がんばろう神戸」の刻印がどれ程たのもしく、また神戸市民のみならず多くの人々に大きな勇気と感銘を与えたことでしょう。待ちに待ったこの「優勝」が、以前にも増して早期の神戸復興を日指し日夜努力を惜しまない全ての人々に、さらなる勇気を与えてくれるでしょう。まだまだ震災の爪痕が残っている「神戸」がさらに活性化され、どんどん元気になっていくためにも来年の「シリーズ優勝」は勿論、その次の年も、またその次の年も頑張っていただければと思います。

堀江　衛さん

かわいい小学生ファンから力強い応援

本誌「ズームIN ZOO」でお馴染み、亀井一成先生のお孫さん

亀井丈典くん

（南落合小学校二年生）

ゆうしょう、おめでとう。がんばれイチロー、ふじいらいねんも日本一になってください。

亀井さんと丈典くん

オリックスブルーウェーブと私

神戸阪急

北川誠二さん

実は私、神戸市民じゃあないんです。奈良県生駒市から麗しき都市、神戸市に勤務している「1／2神戸市民」なのです。

神戸市で勤務するようになって間もなく5年が過ぎようとしています。実際、生駒市の自宅で過ごす時間より、勤務地の神戸で過ごす時間の方が断然長いですし、仕事上でのお取引様も殆ど神戸市内の方々ですので、なんやかんやで神戸が大好きになってしまいました。ただ、私の仕事上の環境に支配されて神戸のことをなんとなく好きになった訳ではないんです。学生時代から（学校も神戸ではありませんでしたが）ずうっと神戸に淡い恋心を抱いていました。神戸の何処に魅せられたかって……、山あり、海ありの山紫水明なところ、スマートでかつドロ臭いところなど、とても一口では言い表せません。

そんな大好きな神戸が傷を負ってもうすぐ2年が過ぎようとしています。あの時、神戸の復興のために何か出来ることはないやろかとほんとに思いました。そんな中でブルーウェーブの昨年のリーグ優勝、今年の日本一と、この大事な時期に正に神戸市民の心の支えになってくれました。ブルーウェーブの活躍を観て元気づけられた人も多いでしょう。私も彼らの活躍を胸のすく思いで観て、応援しました。だから神戸に元気をいっぱい、いっぱいくれたブルーウェーブにはとても感謝しています。来年も再来年ももっと元気をくれるよう熱いエールを心より送ります。

北川　誠二さん

オリックスの皆様へ

西洋菓子所　フーケ

平田　茂さん

オリックスの皆様、2年連続の優勝おめでとうございます。今年は劇的で、感動的な優勝でした。昨年は優勝目前で足踏み状態が続き、神戸で優勝を飾ることができませんでしたね。今年の神戸での優勝の瞬間の表情から、その

ことが悔いとして残っていたように思えました。終盤、試合の活躍を見ていると、精神的な面でも昨年より"強くなったんだな"と感じられました。

震災にあった街も道ができ、新しい建物が次々と立ち並ぶようになってきましたが、本当の復興はこれからなのだと思います。頑張らなければいけないのは"それから"なのでしょう。

これからも一生懸命応援しますので、頑張ってください。来年も、特大祝勝ケーキを作って、祝いたいと思います。

生田神社に奉納されたケーキ

女神が微笑んだ

彫刻家
新谷英子さん

オリックス・ブルーウエーブのネッピー（マスコット）は、ネプチューン。古代ローマ神話では『海の神』、そして妻のサラキアは『水の神』でよく知られている。水際に押し寄せてくる小さな「さざなみ」も、遠い海の彼方から大きな波を起こす地底のエネルギーは凄いものに違いない。監督とコーチ、それに若い闘志に燃える投手と選手たちの日々の努力はたくましい限りだ。

このチームの「エネルギーの塊り」に『海の神』がついに微笑み、大きな波に乗って女神がついに神戸にやってきた。『がんばろうKOBE』を支えにしてきた神戸市民にとって、大変嬉しいV2だ。日本一、おめでとうございます。

選手たちは礼儀正しく、実に爽やかである。そこが魅力で美しく、ファンにならずにおれない。

新谷　英子さん

オリックス球団 ほんとにほんとにありがとう

クチュールマーガレット代表
藤本ハルミさん

タイガースの藤村富美男の大ファンだった父に連れられて女学生の頃甲子園によく通った。でも二度の優勝以外は、タイガースのフロントのやり方がいつも腹立たしく、「あーあ、もう野球ファンナンテやーめた」と思っていた。

でも人生って何て面白いものなんだろう。ヒョロリとした高校生みたいにあどけない顔をした天才イチローが、にやりとほほえむマダムキラーの仰木監督と共に腕に『がんばろうKOBE』のマークをつけて、大地震に打ちのめされた神戸の街に救世主のように現れたのだ。

昨年の優勝は、神戸市民にとってカンフル注射のようなもので、ハーバーランド、センター街、生田神社に集まった市民は、オリックスファンも何もなく神戸市民が一体となって熱い血を湧かせ喜んだ。

まして今年は四勝一敗の日本一、仰木監督がますます素敵に思えわくわくしている。

オリックス球団、ほんとにほんとに有り難う。

藤本　ハルミさん

オリックスと一緒に素敵な街に

神戸阪急
宇津良子さん

正直にいって、野球にはまったくオンチな私。ルールもよくわからず…。でもオリックスを応援している人達のファンです。みんなが一生懸命応援している姿を見ていると、気分も元気になります。オリックス優勝と同時に神

宇津良子さん

戸の街もさらに素敵な街になった気がします。

今、以上素敵な街、大きなオリックス・ブルーウェーブになる様、来シーズンも・・オリックスの期待します。

サブ球場の秋に

(株)神戸鳳月堂代表取締役社長

下村俊子さん

下村俊子さん

リーグ二連覇達成後、今シリーズは、第五戦目に出されたおみごとな結果！おめでとうございます。選手のお一人、おひとりを見守ってこられた仰木監督、井筧球団代表、宮内オーナー、中西ヘッドコーチ、各部所ご担当のコーチ、スコアラー、ご関係の皆々様のおよろこびを想います。他チームから移籍された選手の方々もごいっしょにつくりあげられた軌跡！　心よりお祝詞を申し上げます。

総合運動公園駅をグリーンスタジアム神戸とは反対側に出ますと、流通団地と道路をへだてて見えているサブ球場。中学生でしょうか、ゲームを展開していました。深まりゆく秋の陽射しを浴びて歓声をあげる彼等に、私は未来のオリックス選手を投影していました。

神戸鳳月堂が、かかわらせていただいておりますロドニー賞第五回の受賞者イチロー外野手や、日刊スポーツ賞を受けられた平井投手を。あれは、震災の年の初夏、五月二十四日試合直前の授賞式でした。阪急電車もまだ全通していませんでした、など、記憶も新しいのです。

ガンバだ！オリックス・ブルーウェーブ

神戸阪急

山脇健司さん

私が初めてオリックスのゲームを観戦したのが、今から5年前。

当時、小学6年生になる親戚の男の子をグリーンスタジアムにつれていった時でした。その男の子は夏休みを利用し、山形県から神戸に遊びにきていました。

土地柄か、プロ野球観戦をしたいというので、私の家から近かったこともあり、オリックス―西武戦を選んで行きました。彼はセ・リーグ球団のゲームを楽しみにしていたようで、最初は期待外れな様子で観ていましたが、次第に雰囲気に慣れてきたのか、ゲーム中盤あたりからメガホンを叩き、応援団に合わせ、終盤では高橋智、パンチ佐藤選手に打席がまわってくるのを楽しみにしていました。

山脇さんご一家

あれから5年が経ち、球界を代表する選手たちを擁し、日本一を目指すチームになったオリックス。その試合を観戦できた彼も、今頃山形で貴重な体験ができたことを友達に自慢していることでしょう。

当の私といえば、年に一度家族で球場に足を運んでおります。3歳の娘は、オレンジジュースを片手にネッピー君がでてくるのを楽しみに。私はビール片手に阪急時代からの選手がでてくるのを楽しみに。妻はビール片手に空揚げをほうばり、イチロー選手のプレーに酔いしれております。

娘が大きくなっても「え～、オリックスの試合行くの？　つまらな～い！」っていうことのない、常勝チームであることを・・・ファンとして望んでおります。

オリックス優勝を神戸のシーズンイベントに

元町東地域協議会「ミュー」
企画委員会委員長
末積隆夫さん

リーグ優勝のときは、南京町で祝勝イベントに参加していました。決定の瞬間、参加者が混乱しないよう整理にあたっていたのですが、みなさん意外と整然としていましたよ。神戸のファンは応援もスマートです。

日本シリーズでは巨人との大熱戦を期待していたんですが、楽勝ペースでしたね。けっこう安心して見られました。

仰木監督の選手起用は見事でした。選手との信頼関係があってこそできたことでしょう。

オリックスはスマートななかに力があり、本当に神戸らしい球団です。神戸復興の日まで勝ち続けてほしいですね。オリックスの優勝が、ルミナリエのように神戸のシーズンイベントになればいうことありません。

タイガースも見習ってほしいものです…。

末積　隆夫さん

オリックス日本一おめでとう

(財)神戸ファッション協会会長
鬼塚喜八郎さん

阪神大震災の復興に取り組む神戸市民に勇気と希望を与えつづけてくれたオリックス・ブルーウェーブ。選手それぞれの姿が一つになって、日本一に輝いたことに大変感動しております。

鬼塚　喜八郎さん

震災から立ち直りつつあるファッション都市・神戸。その元気さを世界にアピールしていくことが大切な時に、オリックスの優勝は、なにものにもかえがたいものです。今の神戸に最大にプレゼントをしてくれました。

オリックスの元気さを我々も学び、明日への力として、さらにファッション都市・神戸の大いなる飛躍を官民一体となってなし遂げていきたいと思います。

ブルーウェーブは市民栄誉賞もの

神戸青年会議所副理事長
(株)シャルマン常務取締役
三條慶弥さん

三條　慶弥さん

オリックス・ブルーウェーブ日本一、おめでとうございます。

巨人を下しての日本一ということで、震災後の神戸の街がいまもがんばっていることを全国にアピールすることができました。経済効果としても計り知れないものがあり、オリックスには本当に感謝しています。

仰木監督やイチローには、市民栄誉賞を差し上げたいですね。

市民とともに歩む球団として、これからもがんばっていただきたいと思います。

まるで高校球児のようなさわやかさ

ナレーター
竹房敦司さん

そもそもオリックスのファンになったのは、ナレーターという仕事をしていたからかも知れません。あるスポーツ番組でナレーションをやっているときに、初めて「イチロー」の名前を知りました。何度かその番組を通じてオリックスにふれる度、オリックスが持つ「さわやかさ」にひかれるようになったのです。

だいたいどこの球団にもアクの強い選手がいて、いわゆる『悪役』が存在するのですが、オリックスにはそれがない！　なんかみんな、『いいもん』って感じがしませんか？　まるで、高校球児のようです。その証拠に、日本一が決まったとき、監督は胴上げされましたが、選手の胴上げはなし。みんなで「バンザイ」をしました。これには結構ウルウルきましたねえ。ニールの「ガンバロウ！　KOBE！」の一言で泣いた人も多いのでは…。

『ドラマチック神戸』。昔からよく言われてきましたが、この言葉にふさわしい球団です。

竹房　敦司＝関西を中心にテレビ、ラジオ番組、CMで活躍。神戸市在住

オリックス日本一で不景気を吹き飛ばせ！

歌手・演歌スタジオ「延歌」マスター

神戸のター坊さん

オリックス日本一、おめでとうございます。

阪急ブレーブス時代から応援していますから、もう筋金入りのファンです。むかしはカラオケがなかったので、アコーディオンやギターの「流し」が重宝されて、阪急の納会にもよく出ました。

いまも私の店「延歌」に、野田投手や岡田二軍助監督、小林コーチらが来られてよく歌ってますよ。

オリックスが神戸市民の念願だった初の日本一に輝き、震災復興にも弾みがつくでしょう。オンブにダッコではいけませんが、不景気を吹き飛ばしてほしいですね。

神戸のター坊

平井も宇和島、真珠も宇和島オリックス日本一おめでとう

今啓バール（株）代表取締役社長

今井啓介さん

オリックスの平井投手は、私と同じ愛媛県宇和島出身。彼の人気も高くなってなかなか会う機会がないんですが、神戸でがんばっている彼を応援する関西の後援会をつくりたいですね。

今年のペナントレースでは実力を発揮することが少なく残念でした。去年会って握手をしたときは、ちゃんと勝ったんですよ（笑）。

彼は人間性もしっかりしているし、これから球種や駆け引きなどを覚えれば、大いに期待できます。

日本一決定の瞬間は、会社でスッタフら三十人といっしょに見届け、神戸での胴上げに祝杯を上げました。

震災のダメージを受けた神戸で、オリックスやヴィッセル、神戸製鋼といったスポーツのチームが活躍していることはうれしいですね。これを励みに、私も前向きにやっていきたいと思っています。

平井投手と今井啓介さん

神戸に夢をありがとう

神戸ハーバーランド会

オリックス・ブルーウェーブのリーグV2、そして日本一、誠におめでとうございます。厳しい戦いの連続の中、見事最高の栄誉を手にされ、監督・選手・そして球団関係者の皆様に改めて敬意を表したいと思います。

神戸ハーバーランドでも、グリーンスタジアムと一体になった応援を繰り広げ、多くの市民の方々と優勝の喜びを分かち合うことができました。

私たちはオリックス・ブルーウェーブが神戸の市民球団であることを誇り

オリックス優勝の瞬間を観るためにハーバーランドに集まった人々

に思い、今後も神戸市民に夢を与え続けてくれることを信じています。最高の感動をありがとうございました。

仰木監督の飲みっぷりは美酒そのもの

仰木監督のいきつけの割烹
二幸女将 福島和子さん

仰木監督、そしてブルーウェーブの選手、球団スタッフの皆様。パリーグ優勝、日本一、本当におめでとうございます。監督が宙に舞う姿を何度も何度も拍手と涙で見させていただきました。

仰木さんは、いつもふらりと、しかしキビキビと暖簾をくぐっておいでになります。旬のおいしいものをよくご存じで、焼酎のお湯割りを一杯、二杯、三杯、四杯、五杯・・。何杯お飲みになっても決してフォームをくずされません。優勝翌日の新聞に御自筆で「美酒」とあったのを拝見いたしました。美しいお酒。すがすがしく飲み、明るく語らい、まわりのみんなを幸福な気分にしてくれる。まさに仰木さんのためにある言葉のように思えます。

元町で「二幸」を数十年。新たに海鮮炉端「くりや」を開店して半年。震災をのりこえて私どもも「がんばろう神戸」です。来年も、さ来年も神戸の仲間が美酒にひたれますよう、心よりご健闘をお祈り申し上げます。

福島和子さん

ドキドキワクワクの夢と感動をありがとう

株式会社大丸
常務取締役神戸店長
森 範二さん

森範二さん

オリックス日本一おめでとう。

昨年、宿願のリーグ優勝を果たしながら実現できなかった二つの夢を、今年両方それも神戸で実現しました。

優勝が決まる前から南京町の特設スクリーンの前は優勝を待つ人で一杯でしたし、優勝決定の翌日からは神戸に人口が急に増えたのかと思うほど都心に人が出て来ました。

まだまだ厳しい情勢の中で、大勢の神戸市民は一年間ずっとこの瞬間を待っておりました。楽しいドキドキワクワクの話題を一年間提供し続けてくれたナインに感謝の気持ちで一杯です。

イチローを始めとしてブルーウェーブは若いチームです。今年の日本シリーズV1をスタートに、V2、V3、V4…と神戸に本当の明るさが戻るまでオリックスは勝ち続けてください。大丸神戸店も来年の三月二日に復興オープンします。我々も神戸の復興に向けて頑張ります。

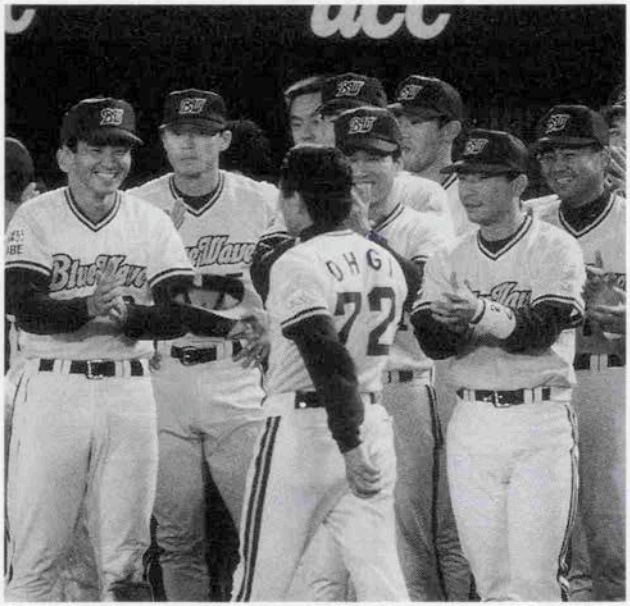
一年間、夢と感動をありがとう。

仰木人形が舞う。すっかりハーバーランドの名物になった（リーグ優勝決定の瞬間　ハーバーランド）

今年はすんなり決めてくれた（リーグ優勝決定の瞬間　生田神社）

宮内オーナーとがっちり握手

どうも…



「2次会どこで飲もっかな」。笑いの止まらない仰木監督

榎本靖子の
人間アンヌーヴォ⑨

特選陶磁器　龍村美術織物
栗山花子さん〈一会〉

震災をのりこえて美しい京焼きで恩返し

芦屋山の手の閑静な住宅街の一角に奥様お気に入りの薄みどりの壁のしょうしゃなたたずまいの特選食器『一会』のお店があります。当年七十四歳とは思えない美しい奥様に迎えられお店に入りお話を伺いました。

…戦前の教育を受けた私は、長い間主婦として夫の蔭で内助を尽くすことに生き甲斐を感じてまいりました。しかし、夫に先立たれ子供も巣立ってしまい、これからは自分の人生を充実させなければと一念発揮し、六十三歳から京焼き専門店の経営を始めました。

若い頃より陶器鑑賞が唯一の趣味でしたし、京焼き窯元の協力のおかげで十年の歳月を迎え、どうにか軌道に乗りかかろうとしていた矢先の一月十七日、手塩にかけた私の店は一瞬のうちに壊滅してしまいました。四十年間住み慣れて思い出のつまった自宅も全壊し、これまでの自分の人生の証しを全て失ったような茫然自失の毎日を過ごしました。自然の破壊力のすさまじさを体験し、はじめて人間本来「無一物」とわかった思いでした。そんなときに、京焼きの窯元の方達が五時間もかけ、私の安否を気遣ってかけつけてくださりあたたかく励まして下さったのです。

この時ほど、人情の尊さ・有り難さを骨身にしみたことはありません。生きる希望が少しずつわいてまいりました。ちょうどその頃、神戸の街でたくましく立ち上がろうとしていらっしゃる被災者の方々の力強いお姿をテレビで拝見し、勇気のお裾分けにあずかる思いでした。生きていられただけで有り難いことです。力強くはげまして下さいました京焼きの窯元の方達の善意に恵まれ、新たな気持ちでお店の開店に望みました。

震災以来二度目の紅葉を今、見ています。美しい四季に恵まれた阪神間で、その文化の伝統を誇る京焼きを仕事として今日も扱えることに心から感謝し、今後とも微力を尽くして恩返しのつもりでこの仕事に精進したいと念じております。…

奥様のお話をうかがい、生きることへの感謝・勇気が何時までも若々しい奥様の原動力になっていることに敬服いたしました。店舗続きの応接間の素晴らしい数々の絵まで鑑賞させて頂き、美しい色彩りの京焼きの器でお茶を頂戴し、至福の時を過ごさせていただきました。多くの方にもこの素晴らしい時間に出会える場を与えてくださることをお願いし、爽やかな気分で失礼いたしました。

■一会（いちえ）
芦屋市朝日ヶ丘町24－7
TEL 0797(22)2587